

山口大学医学部附属病院及び防府消化器病センターで診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、以下の問合せ先にご連絡下さい。

① 研究課題名	胃癌に対する粘膜下層剥離術（ESD）後症例のリンパ節転移に関する後ろ向き研究		
② 実施予定期間	2015年10月1日～2017年3月31日		
③ 対象患者	①防府消化器病センターで早期胃癌に対して外科的切除が行われた患者さん ②山口大学医学部附属病院第一内科（当科）で早期胃癌に対してESDが施行された患者さん		
④ 対象期間	①1985年1月1日～2007年12月31日 ②2004年4月1日～2015年3月31日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院、防府消化器病センター		
⑥ 対象診療科	山口大学医学部附属病院第一内科、防府消化器病センター外科		
⑦ 研究責任者	氏名	岡本 健志	所属 山口大学医学部附属病院 光学医療診療部（第一内科）
⑧ 使用する資料等	診療録より臨床データ（年齢、性別、合併症、既往歴、現病歴、臨床病理学的所見、予後など）を抽出します。		
⑨ 研究の概要	<p>防府消化器病センターにて早期胃癌に対し外科的切除が行われた患者さんについて、治療時の年齢、性別などの背景因子の他、臨床病理学的所見などを後ろ向きに収集し、リンパ節転移のリスクを予測する式を作成します。</p> <p>当科で早期胃癌に対してESDが施行された患者さんの治療時の年齢、性別などの背景因子の他、臨床病理学的所見などを同様に後ろ向きに収集し、作成した予測式の妥当性を検討します。</p>		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2015年9月30日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等として公表します。		
⑬ 個人情報の保護	研究実施に係る臨床データ等を取扱う際は、個人情報とは無関係の番号を付して、対応表を作成し、連結可能匿名化を行い患者さんの		

	秘密保護に十分配慮します。研究の結果を公表する際は、個人を特定できる情報は含まれません。		
⑭ 知的財産権	本研究で得られた知的財産権の帰属先は研究グループです。		
⑮ 研究の資金源	当科の奨学寄付金を用いて行います。		
⑯ 利益相反	ありません。		
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 第一内科 五嶋 敦史		
	電話	0836-22-2572	FAX 0836-22-2572